

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 平成27年度(2015年度)事業報告

(敬称略)

定款第5条各項により

第一項 ピアノを中心とする音楽および音楽教育に関する講習会、研修会、演奏会等の開催

■ピティナ・ピアノ指導セミナーVol. 48 (指導者育成委員会)

日 程：平成27年(2015年)4月26日(日)11:00～

会 場：浜離宮朝日ホール 小ホール

講 師：渡部由記子、深谷直仁、谷口賢記、添田みつえ、西尾洋、黒河好子、木内佳苗、大嶋有加里、飯田有抄、小原孝

■公開レッスン&レクチャーコンサート (指導者育成委員会)

日 程：平成27年(2015年)4月25日(土)18:00～

会 場：文化シヤッターBXホール

講 師：関本昌平

■レッスン見学 (指導者育成委員会)

平成27年(2015年)度より、通年開催で、指導者自宅でレッスン公開を行う、「レッスン見学制度」がスタートし、述べ42地区で開催。従来の見学型に加え、聴講者も参加する「参加型」タイプが誕生した。

■十代の演奏会シリーズ Vol. 18特別編 阪田知樹ピアノリサイタル (演奏研究委員会)

日 程：平成27年(2015年)5月5日(火・祝)13:30～

会 場：浜離宮朝日ホール

出演者：阪田知樹

■ピティナ・ピアノセミナー (本部事務局)

平成27年(2015年)度は、636箇所で開催した。

■研究発表ピティナコンサートシリーズ (コンクール運営委員会)

○2015年度第35回ピティナ・ピアノコンペティション入賞者記念コンサート

日 程：平成28年(2016年)3月21日(月・祝)

会 場：第一生命ホール

出演者：平成27年(2015年)度第39回ピティナ・ピアノコンペティションソロ・デュオ部門全級上位入賞者、第20回日本モーツァルト音楽コンクール各部門最優秀者

○グランミューズ部門入賞者記念コンサート

日 程：平成28年(2016年)2月27日(土)

会 場：Hakuju Hall

出演者：第39回ピティナ・ピアノコンペティショングランミューズ部門全国決勝大会上位入賞者

■研修交流会アンサンブルパーク (アンサンブル・国際交流委員会)

平成28年(2016年)2月20日・21日、昭和音楽大学にて開催。

関連して、ステーション連絡会を下記の通り開催。

2015年12月 室内楽アンサンブルの指導を普及するステーション連絡会(3ステーション参加)

2016年2月 支部とともに会員交流を促進するステーション連絡会(11ステーション参加)

■ステップ待ち時間ワークショップ（理事会）

ピティナ・ピアノステップに参加者が演奏した直後から、講評・継続表彰までの待ち時間を活かし、創作、合奏などのワークショップを実施した。大崎みちのくステーション（宮城）、学園前ステーション（奈良）、の2地区にて。

■トークコンサート（ステップ運営委員会）

平成27年（2015年）度は246回開催。

第二項 ピアノを中心とする音楽指導者および学習者等の技能の審査、コンクール等の実施

■第39回ピティナ・ピアノコンペティション（コンクール運営委員会）

予選・本選：ソロ部門・デュオ部門及びグランミューズ部門、全国のべ318ヶ所
決勝：東京にて開催

■ピティナ・ピアノ演奏検定（コンクール運営委員会）

平成27年（2015年）度夏季ピアノ演奏検定 全国のべ208ヶ所

■第20回日本モーツァルト音楽コンクール（日本モーツァルト音楽コンクール運営委員会）

ピアノ部門（ジュニア）・ヴァイオリン部門を開催

予選 平成28年（2016年）1月9日・10日・11日

於：東音ホール（東京・豊島区）

本選 平成28年（2016年）3月13日

於：王子ホール（東京・中央区）

■ピティナ・ピアノステップ（ステップ運営委員会）

平成27年（2015年）度は530地区で開催。

■ピティナ・ピアノ指導者ライセンス（指導者育成委員会）

平成27年（2015年）度より、これまでの指導者検定から更新制の指導者ライセンスに改め、延べ14地区で指導実技審査・演奏実技審査・レポート審査を実施。

■全国一斉課題曲筆記試験（指導者育成委員会）

平成27年（2015年）度は、延べ20地区で春期にコンペティション課題曲、秋期にステップ課題曲を題材とした筆記試験（指導者検定 筆記試験、ingプログラムWriting）を実施。

■提携コンクール（理事会）

外部団体主催の全73地区のコンクールと提携。WEB申込システムの提供とステージポイントの共有を行った。

第三項 音楽および音楽教育に関する調査研究、情報公開

■機関誌「Our Music」320号より計6回発行（理事会）

325号を「平成28年（2016年）度ピティナ・ピアノコンペティション参加要項」として刊行した。

■2014年度紀要研究論文及び研究レポート募集（メディア委員会）

採用論文募集は2013年度で停止。研究レポート募集は継続中。2015年度の研究レポート提出はなし。

■新曲作品募集とその選考（新曲選定委員会）

一次審査（譜面審査）：平成28年（2016年）2月3日：93曲より25曲を二次審査（実音審査）に選出。
二次審査（実音審査）：平成28年（2016年）4月21日に実施。

■ピティナのウェブサイト上で「ピアノ曲事典」の掲載・更新（メディア委員会）

ピティナ・ピアノ曲事典（ウェブサイト）の構築。

平成28年（2016年）3月末現在、1,489人の作曲家情報と56,393曲の作品情報を公開中。2016年度は楽曲解説文章の整備に注力。400点の文章を追加して、累計2802項目に達した。また、「副編集長」として10年以上ピアノ曲事典に関わり、編集において重要な役割を果たしてきた上田泰史氏（研究会員）が、音楽関係者で初となる「育志賞」や、音楽学分野で初となる「平山郁夫文化芸術賞」といった重要な賞を受け、音楽学者として地歩を固めつつある。

■公開録音コンサート（メディア委員会）

2015年度は過去最多となる計41回のコンサートを実施。実施数は通算146回に達した。

■音楽総合力UPワークショップ（メディア委員会）

「音楽家としての自立」をテーマとして、10人の講師による連続講座。2010年の初回から数えて6回目。

期間：平成27年（2015年）4月15日～平成28年（2016年）3月16日

講師には指揮の広上純一氏、ピアニスト・文筆家の青柳いづみこ氏、音楽学の船山信子氏、作曲の西村朗氏など音楽界の著名人が含まれる。また、このワークショップの一環として11月4日に「電子ピアノを考える」と題したシンポジウムを行い、デジタルピアノに関する会員・関係者間の議論を喚起した。

■オンデマンド楽譜印刷・製本サービス「ミュッセ」（新曲選定委員会、課題曲選定委員会）

好きな作品を1冊の冊子にまとめられるオンデマンドの楽譜印刷・製本サービス。販売中の作品数は8,694(2016年3月17日時点)。個人出品物の販売以外に、ピティナ事業に関わる作品の販売は、コンペ課題曲やアナリーゼ楽譜の単体販売のほか、今年度は編曲オーディションの受賞作品を褒賞として販売。

第四項 ピアノを中心とする音楽教育に関する国際交流事業の実施

■世界の諸地域との交流・情報交換

○イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、オーストリア、ロシア、ポーランド、トルコ、アイルランド、フィンランド、中国、香港、韓国、タイ、フィリピン、モンゴル、インドネシア、シンガポール、アメリカ、カナダ、

MTNA(The Music Teachers' National Association of U.S.A.)、EPTA(European Piano Teachers Association)、FACP(Federation for Asian Cultural Promotion)等との情報交換。

○International Federation of Piano Societies (IFPS、国際ピアノ組織連合)の活動

○FACP(Federation of Asian Cultural Promotion)日本大会in川崎(2014年9月)への参加

○エリザベート王妃国際コンクール事務局、浜松国際ピアノコンクール事務局、仙台国際音楽コンクール事務局、リスト国際コンクール事務局(ユトレヒト)、ジーナ・バックアウワー国際コンクール事務局、アーリンク・アルゲリッチ財団等との情報交換。

○来日アーティスト

・平成27年(2015年)8月 コンペティション海外招聘審査員：ヤン・イラチェク・フォン・アルニム(ドイツ) スタニスラフ・ユデニッチ(ウズベキスタン/アメリカ) マイケル・ルーイン(アメリカ)

第五項 その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

■ピティナ・学校クラスコンサート（理事会）

○学校クラスコンサート開催数

・平成 27 年（2015 年）度：96 件（内訳：本部主催 62 件／文化庁派遣事業の活用 8 件／学生インターン 1 件／支部・ステーション主催 16 件／ピティナ CrossGiving 寄付金により実施 2 件）

■ピティナ・ピアノ教室紹介（理事会）

○9,961 件

■ピティナ伴奏者紹介（理事会）

○94 件

■ピティナ・ピアノルームシェア（理事会）

ピティナ・ピアノコンペティション決勝大会および、提携コンクール「日本バッハコンクール」の全国大会出場者に、主に 23 区内在住の会員が自宅のピアノを練習室として安価に提供。提供会員数：のべ 106 名、申込利用数のべ 224 件（332 時間）。

■POST-PTNA Online Second Teacher（理事会）

Youtube にアップロードされた演奏動画にアドバイスコメントがつけられるオンライン指導サービス。提供会員数：6 名、申込利用数 16 件。

■当協会の目的に協力する音楽大学及び団体に機関誌を送付（音楽大学代表連絡委員会）

■CrossGiving（理事会）

総計 1,851,846 円をピティナ会員が主体となる社会的活動の資金として寄付。

寄付先団体またはプロジェクトは以下の通り。

公益財団法人福田靖子賞基金、被災地へピアノをとどける会（仙台青葉ステーション／庄司美知子）、ピティナ・ピアノ曲事典、香港青少年音楽コンクール日本予選（大江戸パパゲーノステーション／金子恵）以上、五十音順。

■当協会の目的達成に協力する団体との連絡提携

○公益財団法人 福田靖子賞基金

○一般社団法人 日本ピアノ調律師協会

○一般社団法人 日本楽譜出版協会

○公益財団法人 東京二期会

○一般社団法人 日本弦楽指導者協会

○公益財団法人 音楽鑑賞教育振興会

○全国の市町村及び市町村教育委員会

以上の団体との情報交換

○公益社団法人 日本演奏連盟

○公益社団法人 日本オーケストラ連盟

○一般社団法人 日本作曲家協議会

○公益財団法人 音楽文化創造

○一般社団法人 日本クラシック音楽事業協会

○アーリンク・アルゲリッチ財団

○全国の音楽学校、音楽大学

以上